

# 2022 年度事業報告書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

認定特定非営利活動法人キドックス

## 1 事業実施の内容

### 【事業面】

#### ➤ 2022 年 4 月 HACC キドックスオープン

人と動物の地域の交流地点としてつくば市下広岡にオープン。地域に根差し生まれた関係性をもとに、孤立せず支え合える地域社会をつくることを目指す。(パルシステム茨城栃木のくらし活動助成基金により、施設備品を一部整備)

#### ➤ 子ども若者支援

・引きこもり・不登校の若者向けの自立支援・就労支援事業の実施(中央ろうきんカナエルチカラの助成により活動備品を整備)

・指定障害福祉サービス(就労継続支援 A 型事業、就労継続支援 B 型事業)の実施

・子どもの居場所づくり事業として、子ども食堂、小中学生向けボランティア活動どうぶつクラブの実施(WAM 子どもの未来応援基金の助成により活動開始)

・不安定雇用の若者支援事業 WAN キャリアを開始(休眠預金事業キャッシュフォーワーク資金分配団体一般社団法人リープ共創基金の助成)

#### ➤ 保護犬支援

・捨て犬の保護譲渡事業を実施。移転により保護頭数が増加し、犬の QOL も向上。それに合わせて管理面のシステム等の見直しを実施。

・卒業犬里親様や地域の飼い主さん向けのサービスとして、ドッグホテルとトリミングサロンのサービスを開始(若者の就労訓練の場も兼ねる)

#### ➤ 動物介在活動、ドッグプログラムの啓発活動

・講演活動、施設の見学ツアーなどを実施

### 【財務面】

・中山税理士の参画により財務面の管理の見直しを実施

・寄付収入の拡大に向けて、HP のリニューアル(nuweb 作成)、CANPAN からコングラントへの移行、LP および広告設計(Web マーケター伴走)、ファンドレイジング計画(SOCIALSHIP2022)、株式会社オムニバスのペイフォワードプロジェクトと事業連携などを実施

### 【組織面】

・運営の担い手を増やすべく、キドックスボランティアの募集開始

・人と動物の福祉について学び地域で実践できる人材を増やすために、人と動物の市民塾第一期を開始(2022 年 10 月~12 月)

・地域の人材を巻き込み適切な打ち手を打つためのコミュニティコーディネータの育成(SMBC グループライジング基金の助成。事業伴走は NPO 法人 CR ファクトリー。)

## 2 事業の成果

主に、以下の事業を実施した。

### ■ 若者利用者数・犬頭数

対象	項目	2022 年度の合計	2013 年活動開始時から 2022 年度までの合計
若者	新規相談	90	394
	定期通所	30	97
	進路決定	9	34
犬	保護	15	88
	譲渡	13	74

### ■ 2022 年度の事業別の活動実施回数・利用者数

事業名	活動カテゴリ	実施回数 (回)	利用者合計 (延人数・頭数)
①引きこもりや不登校の当事者及びその家族への支援事業 /捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	自立支援いぬのいえ	108	0
	新規利用説明会	随時	37
	1日体験	随時	29
	お手紙会員	5	535
	交流イベント	3	不特定多数
	面会相談・保護者相談	随時	17
	子ども食堂	7	148
	どうぶつクラブ	21	(登録 18 名)
	WAN キャリア	随時	(就労 10 名)
	就労移行支援事業	21	39

②障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 /捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	就労継続支援 A 型事業	241	213
	就労継続支援 B 型事業	262	2284
	キドックスカフェ	237	4137
③児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	今年度は実施なし	—	—
④人と動物の福祉に関する啓発・教育事業	ボランティア説明会	4	28
	ボランティア活動	随時	279
	人と動物の市民塾	6	42
⑤捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	犬の保護数	随時	15
	譲渡数	随時	13
⑥動物の遺棄や虐待の予防事業	相談対応	随時	26
⑦動物病院の経営事業	今年度は実施なし	—	—
⑧動物介在活動の企画・運営・コンサルティング事業 /⑨動物介在活動の広域的普及のための啓発活動及び講演事業	DP 講演会	4	不特定多数
	取材・見学対応	見学ツアー毎月1回 /その他、毎月随時	37
	啓発イベント/交流会等	6	不特定多数

### 3 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)
①引きこもりや不登校の当事者及びその家族への支援事業	保護犬の世話やトレーニング、畑作業、造園、木工製作等を通じて、引きこもりや不登校の若者へ自立支援・就労支援を行った。	(A)週2回 (B)HACC キドックス (C) 1人	(D)引きこもりや不登校の若者 15歳～39歳 (E)別表に記載	17,904
②障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	①の事業の引きこもりの若者たちのうち、障害のある方に対して、就労継続支援A型事業、就労継続支援B型事業のサービス提供を行った。	(A)週5回 (B)HACC キドックス (C) 6人	(D)引きこもりの若者 15歳～39歳 (E)別表に記載	27,658
③児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	今年度は実施なし	実施なし	実施なし	0
④人と動物の福祉に関する啓発・教育事業	人と動物の福祉について学ぶ市民向けの塾や、一般ボランティアさんの研修や活動参加などを行った。	(A)随時 (B)HACC キドックス (C) 6人	(D)不特定多数 (E)別表に記載	478
⑤捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	保護犬に家庭犬トレーニングとケアを行ったのち、保護犬と出会えるカフェ「キドックスカフェ」にて里親募集を行った。	(A)週7回 (B)HACC キドックス (C)6人	(D)犬をこれから飼いたい全ての世帯 (E)別表に記載	2,181
⑥動物の遺棄や虐待の予防事業	対面、電話やメール、問い合わせフォームによる相談対応を行った。	(A)週5回 (B)HACC キドックス (C) 6人	(D)動物に関する困りごとを抱える人や関係機関 (E)別表に記載	0

⑦動物病院の経営事業	今年度は実施なし	実施なし	実施なし	0
⑧動物介在活動の企画・運営・コンサルティング事業	ドッグプログラムを行い・興味があるという方へのコンサルティングや見学受け入れ	(A) 別表に記載 (B)HACC キドックス (C) 2人	(D) 活動に興味がある全ての人 (E) 別表に記載	0
⑨動物介在活動の広域的普及のための啓発活動及び講演事業	ドッグプログラムの具体的な内容や成果・実績についての講演会の実施、新聞・ラジオ・テレビ等メディアからの取材の受け入れ	(A) 別表に記載 (B)HACC キドックス (C) 2人	(D) 活動に興味がある全ての人 (E) 別表に記載	2

(2) その他の事業  
実施せず

以上